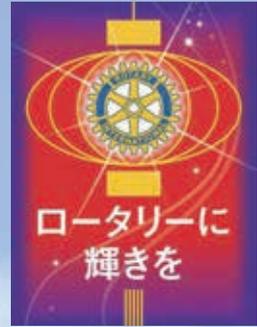




国際ロータリー第 2840 地区 2014-2015 年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
To Rotary club presidents and secretaries



竹内ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2
前橋問屋センター会館 1F
TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841
E-mail:takeuchi@rid2840.jp
URL:http://www.rid2840.jp

Vol.4 2014 **10**月号



東毛歴史資料館 新田義貞 像



「ガバナー月信」 10月号 目次

表紙『東毛歴史資料館 新田義貞』	01
目次	02
ガバナーメッセージ	03
46のロータリー物語	
【その9】前橋西RC	04
【その10】桐生赤城RC	05
【その11】館林ミレニアムRC	06
【その12】藤岡RC	07
事業報告	
地区ロータリー財団セミナー報告	08
青少年交換派遣学生帰朝報告会受入学生歓迎会報告	09
第一回 会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会報告	11
地区米山記念奨学セミナー報告	12
「ロータリーリーダーシップ研究会 (RLI) セミナー Part I」報告	13
生方ガバナーエレクト事務所開設のご挨拶	14
地区主要行事	
地区主要行事一覧及び周年行事予定クラブ	15
新会員紹介	
新会員紹介	17
訃報	
物故会員報告	21
文庫通信	22
8月度出席報告	23
ガバナー月信についてのお願い・編集後記	24



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2840地区
2014-2015年度
ガバナー 竹内 正幸

職業奉仕月間・米山月間によせて

ロータリーの原点と言われる「職業奉仕」この言葉、活動について多くのシニアリーダーの方々が誌面、講演会等において表現しておりますが、これだという決定的な明確なものはありません。なぜならばそれは個々の持つ、信条、信念においてこの「職業奉仕」を考え、行動しているからであると思います。私はこの「職業奉仕」の基はクラブの正会員である事であると考えております。それは正会員の3大義務の1つである年会費を納入する事です。「職業奉仕」を実践しているものであります。

高い倫理観、高潔性を持った企業理念と4つのテストの実践により得た利益の内から会費を納入する訳であります。その会費の内からRI人頭分担金、地区人頭分担金を拠出し、RIにおいては国際奉仕事業、青少年育成事業への資金とし活用され国際貢献をしております。地区においては青少年交換、ローターアクト、インターアクト、RYLA活動資金に活用し、次代を担う青少年育成事業を支援しております。まさに国際ロータリー118万5千人余の会員の年会費の内の一部が国際貢献、社会貢献に寄与している訳であり、クラブ正会員になる事によりすでに「職業奉仕」を実践している事であります。さらに次の「職業奉仕」は会員個々の持つ職業を持続し、企業力を高め、経営基盤を確立し、自己の利益だけでなく他人の幸せを願い、世の為、人の為何が出来るか、この「職業奉仕」を「社会奉仕」に対する手法と捉え実行する事であります。

1952年から始まった米山記念奨学会は、123カ国、述べ18,104名の奨学生に支援してまいりました。この目的はロータリーの理想とする国際理解と相互理解に務め、国際親善と交流を深める為に優秀な留学生を支援し、国際平和の創造と維持に貢献する事であります。他地区合同事業としてRIより認定され、この事業は国内では民間最大の国際奨学事業となっております。その基盤は全て会員の皆様方の理解と寄付である事は間違えの無い事実であります。その見返りとして何が得られるかという米山奨学の持つ特有な世話クラブ、カウンセラー制度を十分に活用し、新たなロータリーアンの育成とクラブにおける国際感覚を作り出すという効果を得る事が出来ます。奨学金を受けた学友達が母国に戻ってその発展に尽くす人、母国と日本の懸け橋として活躍する人等、各地で様々な活躍しております。その内から海外に米山学友会は6カ所出来、米山学友が中心となって出来たロータリークラブは海外に2つ、国内には3つのクラブが出来た事になりました。この様に皆様方の寄付により、アジア各国で活躍できる若者達を支援し、日本に対する信頼をより多くの方々に作り上げる事が出来ます。まさに日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業であります。

会員皆様の更なる御理解と御協力を心より御願ひ申し上げます。



46のロータリー
物語
【その9】

我がクラブ50年の歴史とロータリー物語

前橋西 RC 会長 金井 修

前橋西ロータリークラブは、昨年50周年を迎え記念式典を開催させて頂きました。

通例の周年行事と明らかに違う式典を挙行し、来賓各位から称賛のお言葉を頂きました。また、ユニークな周年行事として今年度のガバナー賞も頂きました。

その式典はどう言うものかと言うと、式典は立派な会場ではなく無料の前橋市街中心にある「ふれあい広場」で行いました。もちろん屋根はありません。我々会員の日頃の行いが良いため天候にも恵まれ大変素晴らしい式典となりました（自我自賛です）。また、式典後のパーティーも行わず、群馬交響楽団員有志と「すてきな子供たち」による記念講演会を聴いて頂きました。

このように我々前橋西ロータリークラブは、何か他クラブと違ったことをする特色のあるクラブです。何かを変える、慣例を打ち壊す、新し物好き、偏屈な面白いクラブであることは確かです。そんな我がクラブの特色をご紹介します。

まず、何と言っても青少年交換留学生の多さです。50年間で地区一年交換の受入れ留学生の人数は27人、派遣留学生の人数は30人です。

また、アメリカカンザス州のオレサロータリークラブと友好クラブの締結をし、前橋西ロータリークラブ独自の夏期交換留学を実施しています。1993年から夏期交換の受入れ留学生の人数は36人、派遣留学生の人数は33人にも及びます。オレサの公園には当クラブの会員から桜の木を寄贈し今でも毎年桜が咲いているそうです。

また、当クラブは独自の育英奨学金制度を持っています。創立30周年記念事業として、平成6年より前橋市内の高校生を対象に奨学金制度を設けました。この制度は、勉学優秀な生徒の中から将来、地域のリーダーとなりうる学生を選び育成するものです。奨学生の選定は、前橋市教育委員会が市内各校と連携し推薦した人の中から当クラブが適当と認めた学生とし、毎月奨学金を支給する制度です。会計は基金300万円を拠出してスタートし、目標3000万円として、毎年会員一人当たり毎月一千円のポケットマネーを積み立て、またチャリティーを企画しての浄財により運営しております。

また、小さなクラブでありながら過去に2名ものガバナーを輩出しております。2000年～2001年度の関口隆ガバナーと2009～2010年度の福田一良ガバナーです。いずれも「早産」で短い準備期間という制約の中、我々は一丸となって取り組み、見事にガバナーを盛り立て、任務を全う致しました。

まだまだ、特徴は沢山ありますが、2014～2015年度RI会長ゲーリーC. KファンのRIテーマであり、地区のテーマでもある「ロータリーに輝きを」もたらすため、前橋西ロータリークラブも会員一人一人が輝き、その集合体であるクラブがより輝くため、これまで以上のクラブ運営をして行きたいと思えます。

46のロータリー
物語
【その10】

我がクラブのロータリー物語

桐生赤城RC会長 羽田野 恭男

桐生市で5番目に誕生しました一番若いロータリークラブです。今年度で18年目を迎える事が出来ました。1996年12月、桐生西ロータリークラブ年次総会にて、全会一致で新クラブ結成が決議されました。1997年6月27日、桐生プリオパレスにて仮称、桐生赤城ロータリークラブとして、キーマン7名、新会員33名で創立総会が開催されました。親クラブのアドバイスとキーマンの指導により、何とか歩みだしたわけです。そして一つの節目の5年を迎える頃になりますと、何も分からなかった会員も、しだいにロータリーの事を学び、個々の個性も出せるようになり、よりメリハリのついた例会や行事が開催出来るようになりました。今では、大変素晴らしいクラブと自負しております。これもひとえに親クラブの桐生西ロータリークラブを始め桐生4ロータリークラブの皆様のご指導と会員ご家族のご理解の賜物と感謝申し上げます。

我がクラブは、2014年7月1日付で会員数、46名、女性会員7名、女性会員の多さは、クラブの自慢でございます。例会や行事等でも華があり、楽しくロータリーライフを過ごさせて頂いております。又、親睦クラブは会員のみで構成する野球部とゴルフ部の他に愛好会のゴルフ日水会、釣り部、山岳部、芋煮会、今年度から再開しましたダンス部など、親睦活動が盛んなクラブです。この愛好会は、会員の家族は勿論、会員の社員や知人、そのお友達の参加も大歓迎で、大勢の方と一緒に楽しい時間を共有することにより、クラブに対する家族の理解や協力、知人を含む一般の市民の方々にもクラブの認識を深めて頂けるようになりました。因みに、この愛好会卒業生として6名の新会員、誕生のきっかけとなっております。

奉仕活動に関しましては、各ロータリークラブでも活発に活動されているように、我がクラブも独自で高校生への桐生赤城ロータリークラブ奨学金援助を始め、いくつかの活動等の資金の協力を行っております。しかし、ここへ来てその基金も頭打ちとなり、厳しい現状を向かえ始めております。現在、汗を流す奉仕活動としては、高校生と合同の渡良瀬川河川敷清掃を年1回、3年継続しており、今では総勢約180名の参加で一大イベントとなっております。今後の奉仕活動は、基金をあまり掛けずに汗を流す奉仕活動に方向付けする時代が来るのではないのでしょうか。

さて、今年度の「我がロータリークラブ物語」ですが、会員増強に力を入れ例年以上に勧誘活動に努め純増3名の達成。また、退会防止を念頭に於き、地区大会で発表されました我がクラブのワンフレーズの通り、「すべてはみんなのために！」例会や卓話の充実、愛好会のクラブ活動の充実、更に親睦行事後の2次会の設営。尚、年度最後には、職場訪問とさよなら例会をコラボした1泊2日の研修旅行の開催です。クラブ始まって以来のまる2日間のプロジェクトなので、必ず成功させたいと考えております。以上、掲げた事業をすべて達成して、「桐生赤城ロータリークラブ物語」を完結させたいと考えております。



46のロータリー
物語
【その11】

日々楽しむ我がミレニアムロータリークラブ

館林ミレニアムRC会長 中山 勉

我が館林ミレニアムロータリークラブは今年15周年を迎えます。現在会員数は26名で40歳から85歳までの幅広い年齢構成となっております。15年前の2000年に当時 RI 2560地区において館林 RC 高木ガバナーが輩出されたのを記念して新設されたクラブです。2000年に新設されたので、ミレニアムロータリークラブと名付けました。

私自身館林ロータリークラブに7年在籍し新クラブ設立にあたり、館林ミレニアムロータリークラブに移籍してまいりました。当時、チャーターメンバー30名でスタートをきりましたが、その後残念なことに逝去されたメンバー、また会社の都合等で退会されたメンバーがあり現在は26名となっております。

今年度はメンバーが15年目の今後を考えるという目標に向かって活動する中で、ロータリーの基本精神である「社会に対する奉仕活動の推進、ロータリー財団と米山奨学会へ積極的な協力」を推し進める方針を掲げました。また地区活動目標でもある会員増強にも今年度はさらに力を入れていくつもりであります。我がクラブは現在女性会員が一人もおりません。女性会員もメンバーからの情報集めなど色々と手を尽くしておりますが、なかなか我がミレニアムクラブにふさわしい方が見つからないのが現状です。今後さらに努力をしていかななくてはならないと思っております。

通常例会において我がクラブはその日に座る場所をくじで決めております。ロータリーのキャリア年齢など関係なくテーブルに座っていただき、例会において会員同士の情報交換、交流を出来るだけ多くしてもらうことが目的でそのようにしております。またそのくじ（ロータリーくじと呼んでいます）を引くにあたり会員一人500円の拠出をしていただき、例会で一名を抽選で2000円程度の商品を出しております。そして残りの金額はすべて「R財団と米山奨学」に使うようにしています。年間を通すと結構な金額になりますので、かなり有効的に使うことが出来ます。このくじについては会員の理解をいただきこれからも続けていく予定です。

また、通常例会の他に家族を巻き込んだ親睦例会もできるだけ多く取り入れ、社会奉仕で行うゴミ拾いの後のいちご狩り、クリスマス例会、軽井沢でのバスでの移動例会等々行っております。メンバーが充実したロータリーライフを行うにはやはり家族のロータリーに対する理解も重要だと思っているからです。15年目を迎えるミレニアムロータリークラブは楽しく、充実したクラブ活動ができるよう日々試行錯誤しながら更なる発展をめざしこれからも楽しんでいきたいと思っております。



46のロータリー
物語
【その12】

我がクラブの活動

藤岡 RC 会長 木村 睦

藤岡ロータリークラブでは少年少女合唱団群馬県フェスティバルを開催しています。今年の12月7日で第15回目を迎えます。

昨年は、創立50周年を迎え、その記念事業として富岡製糸場の世界遺産登録を受け、遺産群として登録された高山社の創始者である高山長五郎の銅像を、藤岡市に寄贈いたしました。

冠大会といたしましては、小学生が中心のミニバスケットボール大会を後援しています。

協賛事業としては、藤岡市民夏期大学講座や、関孝和先生顕彰全日本珠算競技大会、俳人長谷川零余子の偉業を顕彰し、俳句文化の向上と発展、郷土の文化振興等を図るために設立された、桜山まつり俳句大会などがあります。

また、本年4月に養護学校としては初めて藤岡地区に開校いたしました、みやま養護学校藤岡分校との交流事業も計画しております。

藤岡ロータリークラブは藤岡ローターアクトクラブを通じて、御巢鷹山慰霊登山などを一緒に行いました。藤岡ローターアクトクラブ主催の、道の駅“ららん藤岡”周辺の清掃活動にも会員が参加して汗を流しています。

会員相互の親睦については、バーベキュー夜間例会や、家族クリスマス会、家族親睦旅行などを行っています。クラブ内の部活動としてはゴルフ部があります。

藤岡ロータリークラブの会員構成は、年齢別で見ると30代から80代まで幅広い年齢層の会員で構成されています。理事会の構成年齢は、最近では若干若い年齢層にシフトする傾向が見られます。理事会での意見交換も活発で、忌憚のない意見が飛び交っています。

藤岡ロータリークラブは、総じて見ると品格を重んじて杓子定規ではなく、幅広い知識や経験を持ちながらも謙虚な方が多い素晴らしいクラブだと思います。



地区ロータリー財団セミナー 報告

担当副幹事 橋本 徹

8月23日(土)に、伊勢崎プリオパレスにて、ロータリー財団セミナーが開催されました。

午前の部は、竹内ガバナー、牛久保R財団委員長の挨拶の後、最初に伊能副委員長より「R財団ハンドブック」の概要について説明がありました。

続いて、牛久保委員長より、2014 - 2015年度R財団地区方針・計画が示され、又、分区協議会の要請、そして資金推進と財団寄付実績について説明があり、最後に森田補助金委員長より、補助金システムの概要について説明を戴き午前の部を終了しました。

昼食休憩の後、午後の部は、具体的事例発表で、最初に地区補助金事例をして、伊勢崎RCによる「岩手県九戸郡野田村へのソーラー式街路灯の寄贈」の事例、次いで、沼田RCによる「気仙沼大川さくらの植樹事業」の事例発表、最後に富岡かぶらRCによる「東日本大震災復興支援トンゴ製作」の事例発表を戴きました。

そして、下井田地区補助金委員長より、地区提出用財団補助金申請書・報告書について記入の上の詳細な説明を戴きました。

その後、若干の休憩を挟み、グローバル補助金の事例発表に移り、初めに前橋RCによる「モンゴル国立健康科学大学に理学療法学習に必要な器具・器材を寄贈し、理学療法士を養成する事例」の発表、次いで、沼田RCによる「ダッカ市内の国立病院へWi-Fiによる遠隔医療のシステムと市内3ヶ所の病院へ端末機器を寄贈し、ヒ素濃度の高い飲料水と疾病の関係のデータを収集し、ヒ素撲滅のモデル地区を目指す事例」の事例発表を戴き、一日に亘るロータリー財団セミナーでしたが、大変に有意義なセミナーとして終了いたしました。





青少年交換学生歓迎会・帰朝報告会 報告

担当副幹事 岩井 健一郎

平成26年8月30日（土）、12:30～14:45に前橋問屋センター会館において、2014-2015年度長期 In bound 学生の歓迎会と2013-2014年度長期及び2014-2015年度短期 Out bound 学生の帰朝報告会が合わせて開催されました。

第2分区A竹内ガバナー補佐によりまず開会のご挨拶に続き前原委員長よりご出席いただきました役員・ホストクラブ・ホストファミリーへの御礼と本日のプログラムの説明が行われました。

続いて竹内ガバナーより「派遣学生8名が無事に帰ってきました。保護者の皆様、子供達に成長のあとが見えますでしょうか？学生達にお願いします。観光旅行ではなくロータリーという国際的な団体の奨学金を得て親善大使として行って来たという事をぜひ君達を取り巻く人々に伝えて欲しい。スポンサークラブの皆様、お世話になりました。ぜひこの事業の事を学生達も含め発表する場を作っていただきたい。また今回アメリカより3名の学生をお預かりしました。スポンサークラブ・ファミリーの皆さん、宜しくお願いいたします。」

それから昼食となり食事が一段落したところで、横山派遣担当副委員長の司会進行にて Out bound 学生達の英語と日本語による帰朝報告が始まりました。

最初はこの夏短期派遣された3名からです。

ウィスコンシン州に派遣された四ツ葉学園の柴崎はるなさん「オレンジジュースとチーズが印象深かった。今回の経験をスタートとして新たな目標に向かって努力を続けていきます。」カンザス州に派遣された樹徳高校の佐々木真帆さん「三家庭に滞在出来て楽しかった。ミュージアム・復元された昔の街並み・馬車に乗った事が一番の思い出です。」オレゴン州に派遣された四ツ葉学園の石倉妃菜さん「ロータリーを通じて沢山のひと々と出会う事ができました。なかでも私と同じフランスからの派遣学生とは親しい友人関係が築けました。」

続いて2013-2014年度長期派遣の5名による報告です。

ネブラスカ州に派遣された樹徳高校の矢部崇人君「五つの事を学びました。両親の有難み、今まで当たり前と思っていた事が当たり前ではなかった・世界には様々な考え方をもった人がいる・チャンスを逃すな、それは日常生活に溢れている・人間関係の大切さ、関係の連鎖によって世界が広がっていく・尊敬出来る人を探す、自分の追い求めるものが分かる。これら学んだ事を活かしアメリカの大学へ留学したい。」オレゴン州に派遣された四ツ葉学園の萩野谷美岬さん「ハイスクールの先生のおかげで楽しい経験ができました。写真の現像の仕方を授業で学びました。放課後は演劇部に所属し部員たちは大切な友達となりました。」ネブラスカ州に派遣された樹徳高校の浦野真帆さん「今回の留学を通して語学力の向上はもとより両親・家族の存在の大切さをとても実感しました。また自分とは何なのかとよく自問しました。そして生きていくという事は自分の選択や人生に責任を持つことではないかと思いました。今後人生の分岐点になるような選択を迫られた時に、自分の信じた道ならばとことん勝負していく自信を持つ



事が出来ました。この自信を胸に日本を背負う次世代を担っていきたいと思います」ミネソタ州に派遣された共愛学園の山田悠介君、ニューヨーク州に派遣された新島学園の諸星奈々さんと続いた8名の Out bound 学生によります帰朝報告は、各自パワーポイントを用い画像説明を交えての楽しい内容でした。竹内ガバナーより終了証書をそれぞれ頂きその後に記念撮影をして帰朝報告は終了しました。

次に今年度の長期 In bound 学生の自己紹介が、関根受入担当副委員長の司会進行にて続きました。オレゴン州より派遣された Clara Anne Robertson (クララ)、ミズーリ州より派遣された Quinn Thomas Brown (クイン)、ミネソタ州より派遣された Grace Erin Meyer (グレース)、三名の学生達によるスピーチが終わったところで、竹内ガバナーより長期受入学生への歓迎のことば及び帰国学生への労いのことばが述べられました。

学生達には続いて青少年交換委員会を代表して新井選考・研修担当副委員長、ROTEX からは上代純子会長よりそれぞれエールが送られました。

生方ガバナーエレクトによります今回の青少年交換プログラム講評に続き、第3分区吉本ガバナー補佐によります閉会のご挨拶にて今会は閉会となりました。





—— 第一回 会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会 報告 ——

担当副幹事 関口 知
同 落合 重男

8月31日(日)12時より前橋問屋センター会館において開催された。竹内ガバナーを始め、安藤会員組織強化委員長及び菊地女性ネットワーク委員長とそれぞれの各委員、福田、疋田両パストガバナー、生方エレクト、豊川ノミニーの出席のもと、春山幹事の司会でまず第一回目であるという事で全員の自己紹介から始まった。

その後、同時に会員組織強化委員でもある各分区のガバナー補佐から担当分区の現況、及び増強目標などが披露された。また女性ネットワーク委員からも一人ずつ意見をいただき女性会員として在籍して感じた事、どう女性会員を増員するかなど等活発な意見が出された。

現行制度では会員組織強化委員会と女性ネットワーク委員会が組織図的に連携しているのでガバナー補佐のクラブ訪問に、各地区の女性ネットワーク委員が随行して女性会員の拡大をお願いし易い。特に女性会員未加入のクラブへは必ず二人三脚でお願いして歩くという事を再確認した。

ちなみに7月末の会員数1957名、前月対比+41名。内女性会員93名、前月対比+9名と幸先の良いスタートを切る事ができた。竹内ガバナー曰く『会員増強は、数合わせではなくクラブ活性化のため。是非増員目標達成にご協力をお願いします。』



米山記念奨学セミナー報告

担当副幹事 落合 重男

9月13日、前橋問屋センター会館において、米山記念奨学セミナーが開催されました。

竹内ガバナー、高木貞一郎米山記念奨学会常務理事、安藤震太郎米山記念奨学会評議員、生方ガバナーエレクトよりご挨拶を戴き、その後、米山記念奨学生の銭暁虹（センキョウコウ）さんよりスピーチがありました。

銭さんは中国浙江省のご出身で、只今、高崎経済大学観光政策学科で学んでおられます。そして、米山記念奨学生になれたお陰で、経済面での不安がなくなり勉学に専念出来る事が本当に有り難い事で、更にロータリアンやその家族との交流も大変に良い勉強になっており、こちらも大変に有り難い事であるとの事でした。

続いて田中委員長より事業について説明があり、昨年度、当地区は34地区中10位に位置する17,714円の個人平均寄付の実績があり、継続の奨学生5名と新規の奨学生14名を本年度は、お世話していること。

そして次年度は、継続が6名、新規が15名の奨学生をお世話出来るので、15クラブに世話クラブをお願いする事になること。その為、竹内ガバナー方針の一人当たり16,000円の寄付は達成したいので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひしたいとの事でした。

最後に「留学生の現状について」と題して中村上武大学ビジネス情報学部講師より講演がありました。

中村氏によると、一般的に留学生でも中国南部からの人は裕福な人が多く、又、ベトナムからの人は大変にハングリーな人が多いようで、それぞれの留学生が置かれた環境から、学業、生活指導をしていく必要があること。

また、日本の生活環境に合わせ警察と連絡し、留学生のボランティアグループを組織して彼らが犯罪に巻き込まれないような啓蒙活動なども最近は行われており、特に、留学生にとって安定した生活を築き維持をするうえで、ロータリーの米山記念奨学生制度は、大変に有り難い制度であるとの事でした。

そして、今後もよろしくお願ひ致しますとお話をされていました。





「ロータリーリーダーシップ研究会 (RLI) セミナー Part I」 報告

担当副幹事 橋本 徹

去る、9月21日（日）に、前橋問屋町センター会館において、「ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）セミナー Part I」が実施されました。

竹内正幸ガバナー、曾我隆一パストガバナー地区研修リーダーのご挨拶の後、本田博己直前ガバナー・地区研修委員会副委員長のガイダンスで、この研修の重要性、具体的な進め方の説明を受けました。即ち、対象者は会長エレクト、次年度幹事が主ですが、更なる質の高いリーダーシップ教育を受けていただき、最終的には各クラブが、今まで以上に「元気になる！」ことを目的として、行われる旨の説明を受けました。その後、本日のセッションに移りました。Part Iの本日は、以下の6つのセッションでした。

- セッション1 リーダーシップの本質をつかむ。
- セッション2 私のロータリー世界
- セッション3 会員を引き込む
- セッション4 私たちの財団
- セッション5 倫理—職業奉仕
- セッション6 奉仕プロジェクト

1日に6つのセッションの受講という、比較的ハードな研修ではありますが、いずれのセッションでも熱心なディスカッションが行われ、大変に有意義な研修になりました。





国際ロータリー第2840地区 生方ガバナーエレクト事務所

開設のご挨拶

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度下記の通り「生方ガバナーエレクト事務所」を開設致しましたので、謹んでご案内申し上げます。

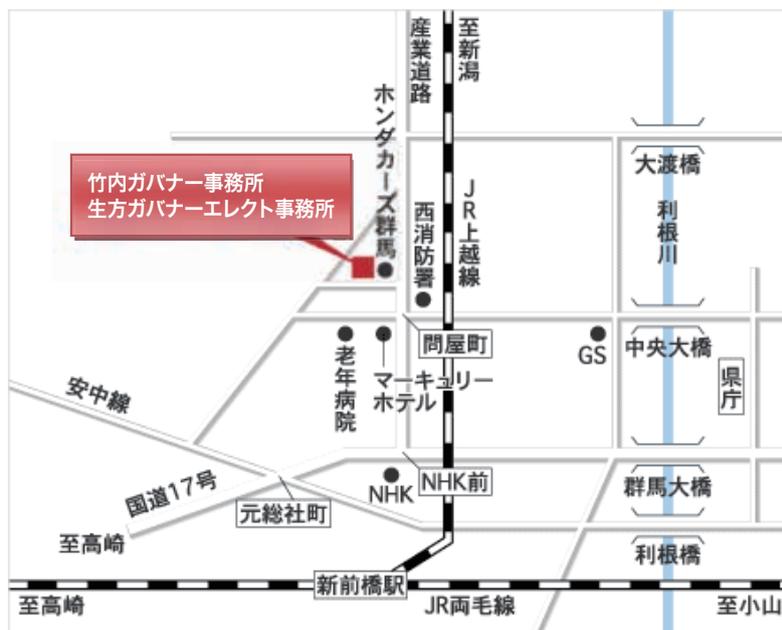
今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015～2016年度 国際ロータリー第2840地区 生方 ガバナーエレクト事務所

所在地：〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2
前橋問屋センター会館 1F
TEL：027-212-2840
FAX：027-212-2841
E-mail：ubukata@rid2840.jp

勤務時間：午前10時～午後5時（土・日・祝日は休み）
事務局員 入山 こず江・佐藤 由紀恵

※当事務所は竹内ガバナー事務所に併設となります。





2014-2015年度 地区主要行事一覧表 (年度前・上期)

開催日	項目	場所
2013年	11月2日(土)～3日(日) 第1回ガバナー補佐会議	音羽の森 音羽倶楽部
	12月7日(土) 11:00 米山奨学生選考会面接官初打ち合わせ 12:00 米山学友会忘年会	前橋商工会議所
	12月15日(日) 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	12月23日(月) 青少年交換学生クリスマス会	前橋商工会議所
2014年	1月6日(月) 16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE 壮行会(竹内年度主催)	ラ・フォンテーヌ
	1月12日(日)～18日(土) 国際協議会(ガバナーエレクト出席)	サンディエゴ
	1月18日(土) 10:00 第1回地区補助金審査会	伊勢崎プリオパレス
	1月26日(日) 米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	2月2日(日) 第4回ガバナー諮問委員会(GE報告)	前橋問屋センター会館
	2月15日(土) 米山奨学生修了式・奨学生歓送会	前橋商工会議所
	3月2日(日) 地区チーム研修セミナー	太田 ティアラグリーンパレス
	2月23日(日) 新会員セミナー(RLI方式 1日コース)	前橋問屋センター会館
	3月15日(土)～16日(日) 会長以外・次年度幹事セミナー(PETS・SETS)	伊香保 福一
	3月20日(木)～23日(日) インターアクト国際交流事業	台湾
	4月6日(日) 第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	4月19日(土) 地区研修・協議会(旧:地区協議会)	太田 ティアラグリーンパレス
	4月25日(金)～26日(土) インターアクト国際交流事業(受け入れ)	高崎商科大学
	4月26日(土) 10:30 地区補助金最終審査会	前橋問屋センター会館
	4月27日(日) 継続米山奨学生資格面談	前橋問屋センター会館
	4月27日(日) 新規米山奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	4月27日(日) 新規米山奨学生カレッジ・米山奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	5月24日(土) am:第2回ガバナー補佐会議 pm:会員増強セミナー	前橋問屋センター会館
	5月25日(日) 16:00 第5回ガバナー諮問委員会	群馬県庁
	5月25日(日) 18:00 現新地区役員連絡会議	群馬県庁
	6月1日(日)～4日(水) 国際大会	シドニー
	6月15日(日) 米山記念奨学生学友会総会	前橋商工会議所
	6月29日(土) 青少年受入学生歓送会・夏期交換学生歓送会	前橋問屋センター会館
	7月5日(土) インターアクト合同会議	利根商業高校
	7月12日(土) am:第1回ガバナー諮問委員会 pm:第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	7月13日(日) 青少年交換長期交換学生壮行会	前橋問屋センター会館
	7月26日(土) インターアクト年次大会	利根商業高校
	8月9日(土) 地区指導者育成セミナー	太田 ティアラグリーンパレス
	8月9日(土) R I 会長代理歓迎晩餐会	太田 ティアラグリーンパレス
	8月10日(日) 地区大会	太田市新田文化会館エアリスホール 太田 ティアラグリーンパレス
	8月20日(水) 米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
	8月23日(土) 地区ロータリー財団セミナー	伊勢崎プリオパレス
	8月30日(土) 青少年交換派遣学生帰朝報告会・受入学生歓送会	前橋問屋センター会館
	9月13日(土) 地区米山記念奨学セミナー	前橋問屋センター会館
	9月20日(土) 青少年交換委員会(帰朝報告)	前橋商工会議所
	9月21日(日) RLI セミナー Part I	前橋問屋センター会館
	9月28日(日) 地区大会記念チャリティゴルフ大会	太田 鳳凰ゴルフクラブ
	10月11日(土)～12日(日) RYLA 研修会	高崎倉渕エリア
	10月19日(日) RLI セミナー Part II	前橋問屋センター会館
	10月26日(日) 地区決議会(会長・幹事会)	前橋商工会議所
	11月8日(土) ロータリー財団補助金管理セミナー	伊勢崎プリオパレス
	11月9日(日) 青少年交換派遣学生選考会	前橋問屋センター会館
	11月16日(日) RLI セミナー Part III	前橋問屋センター会館
	11月25日(火) ロータリー財団地域セミナー(ゾーンセミナー)	ホテルグランパシフィック LE DAIBA
	11月26日(水) ガバナー会(GETS)	ホテルグランパシフィック LE DAIBA
	11月27日(木)～28日(金) ロータリー研究会	ホテルグランパシフィック LE DAIBA
	12月6日(土) 米山学友会忘年会	前橋商工会議所
	12月 日(土) 茶の湯研修会	
	12月20日(土) 青少年交換学生クリスマス会・派遣候補生第1回オリエンテーション	ニューサンピア高崎



2014-2015年度 地区主要行事一覧表 (下期)

	開催日	項目	場所
2015年	1月10日(土)	16:00 第2回ガバナー諮問委員会 18:00 GE壮行会	前橋
	1月17日(土)	第1回地区補助金審査会	伊勢崎プリオパレス
	1月18日(日)~24日(金)	国際協議会(ガバナーエレクト出席)	サンディエゴ
	1月 日()	青少年交換派遣候補生第2回オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	2月 1日(日)	米山奨学生選考会	前橋商工会議所
	2月 7日(土)	第3回ガバナー諮問委員会(GE報告)	前橋問屋センター会館
	2月14日(土)	米山奨学生修了式・奨学生歓送会	前橋商工会議所
	2月 日()	青少年交換派遣候補生第3回オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	3月 8日(日)	新会員セミナー(RLI方式 1日コース)	前橋問屋センター会館
	3月 日(木)~ 日(日)	インターアクト国際交流事業	台湾
	4月18日(土)	継続米山記念奨学生資格面談	前橋問屋センター会館
	4月18日(土)	新規米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	4月18日(土)	新規米山記念奨学生カウンセラー・米山記念奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	4月25日(土)	地区補助金最終審査会	伊勢崎プリオパレス
	4月 日()~ 日(日)	インターアクト国際交流事業(受け入れ)	
	6月 6日(土)~9日(火)	国際大会	サンパウロ
	6月13日(土)	16:00 第4回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所
	6月13日(土)	18:00 現新地区役員合同連絡会議	前橋商工会議所
	6月14日(日)	米山学友会総会	
	8月	会計監査報告	

2014-2015年度 周年行事予定クラブ

クラブ名	周年	予定日	開催場所
伊勢崎中央	40	2015年3月28日(土)	ニューいづみ
前橋南	30	2015年4月11日(土)	前橋商工会議所
安中	50	2015年4月12日(日)	ホテル磯部ガーデン
館林ミレニアム	15	2015年5月23日(土)	正田醤油文右衛門ホール
高崎東	35	未定	未定
草津	50	未定	未定

2014-2015年度 IM日程

分区	予定日	場所
第1分区	2014年12月6日(土)	前橋問屋センター会館
第2分区A	2015年2月21日(土)	桐生プリオパレス
第2分区B	2015年3月29日(日)	
第3分区		
第4分区AB	2015年3月7日(土)	
第5分区	2015年3月1日(日)	
第6分区		



新会員紹介



新会員名 五十嵐富三郎
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2014年7月22日
職 業 分 類 不動産
勤 務 先 群馬土地(株)
役 職 取締役社長
推 薦 者 齋藤 一雄



新会員名 南 繁芳
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2014年7月22日
職 業 分 類 銀行
勤 務 先 (株)群馬銀行本店営業部
役 職 取締役 本店営業部長
推 薦 者 齋藤 一雄



新会員名 若木 香織
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2014年7月22日
職 業 分 類 公共放送
勤 務 先 NHK前橋放送局
役 職 局長
推 薦 者 曾我 隆一



新会員名 青木 芳夫
ク ラ ブ 前橋西
入 会 日 2014年7月11日
職 業 分 類 建具工事
勤 務 先 (株)ライイ・コーポレーション
役 職 代表取締役
推 薦 者 峰岸 祥子



新会員名 林 幸一
ク ラ ブ 前橋西
入 会 日 2014年8月29日
職 業 分 類 不動産貸付
勤 務 先 林興農(有)
役 職 代表取締役
推 薦 者 田村 誠夫



新会員名 福田 信行
ク ラ ブ 前橋西
入 会 日 2014年7月11日
職 業 分 類 不動産コンサルティング
勤 務 先 (有)ティール・スタッフ
役 職 代表取締役
推 薦 者 福田 一良



新会員名 佐々木 綾子
ク ラ ブ 桐生西
入 会 日 2014年8月29日
職 業 分 類 水製造業
勤 務 先 (有)若宮天然水事業部
役 職 代表取締役
推 薦 者 根本 正則・福島 賢一



新会員名 佐田 洋
ク ラ ブ 桐生西
入 会 日 2014年8月29日
職 業 分 類 税理士
勤 務 先 佐田労務会計
役 職 代表
推 薦 者 向田 靖



新会員名 園田 誠司
ク ラ ブ 桐生西
入 会 日 2014年8月29日
職 業 分 類 自動車販売
勤 務 先 (株)ソダオートサービス
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 小林 聡



新会員名 小倉 基宏
ク ラ ブ 伊勢崎
入 会 日 2014年6月11日
職 業 分 類 自動車教習所
勤 務 先 (株)赤城自動車教習所
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 森田 高史・久保 貴則



新会員紹介



新会員名 新井 龍一
ク ラ ブ 伊勢崎
入 会 日 2014年5月7日
職 業 分 類 精密機械製造
勤 務 先 (株)ニューテック
役 職 代表取締役
推 薦 者 牛久保 哲男・多部田 敬三



新会員名 鶴谷 英樹
ク ラ ブ 群馬境
入 会 日 2014年6月12日
職 業 分 類 医師
勤 務 先 鶴谷病院
役 職 院長
推 薦 者 沼田 哲博



新会員名 石原 秀彦
ク ラ ブ 伊勢崎南
入 会 日 2014年9月2日
職 業 分 類 小売・サービス業
勤 務 先 合同会社 SHAY
役 職 代表
推 薦 者 鷹巣 修・鈴木 昭彦



新会員名 小山 龍太
ク ラ ブ 伊勢崎南
入 会 日 2014年9月2日
職 業 分 類 贈答品販売業
勤 務 先 ギフトショップ(有)ジュエン
役 職 代表取締役
推 薦 者 鷹巣 修



新会員名 川田 栄
ク ラ ブ 伊勢崎南
入 会 日 2014年9月2日
職 業 分 類 葬儀業
勤 務 先 囃栄(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 竹内 治之



新会員名 山川 幸洋
ク ラ ブ 伊勢崎南
入 会 日 2014年9月2日
職 業 分 類 コンピュータシステム開発
勤 務 先 (有)山翔
役 職 代表取締役
推 薦 者 堀越 宏・福島 敬仁



新会員名 江畑 晴彦
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 建設業
勤 務 先 思高建設(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 田中 久夫



新会員名 大崎 雅雄
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 自動車販売・整備
勤 務 先 (株)ホンダカーズ高崎
役 職 代表取締役
推 薦 者 吉井 良弘



新会員名 岡田 千代美
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 不動産業
勤 務 先 (有)アースクリエート
役 職 代表取締役
推 薦 者 吉崎裕・根本康弘



新会員名 北村 久美子
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 幼稚園
勤 務 先 学校法人北村学園
役 職 こだま幼稚園 園長
推 薦 者 広瀬 雅美



新会員紹介



新会員名 小泉 裕美
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年8月18日
職 業 分 類 冠婚・互助会業
勤 務 先 (株)ライフシステム
役 職 冠婚部取締役部長
推 薦 者 田中 久夫



新会員名 佐藤 貢
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年8月18日
職 業 分 類 旅行業
勤 務 先 近畿日本ツーリスト(株) ぐんま支店
役 職 支店長
推 薦 者 広瀬 雅美



新会員名 佐藤 健司
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 福祉サービス
勤 務 先 (株)ウエルビーイング
役 職 代表取締役
推 薦 者 富山 俊吾



新会員名 高橋 浩之
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年8月18日
職 業 分 類 総合建設業
勤 務 先 大和ハウス工業(株) 群馬支店
役 職 支店長
推 薦 者 田中 久夫



新会員名 竹山 哲男
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 設備業
勤 務 先 信建総合設備(株)
役 職 取締役待遇 営業部部長
推 薦 者 田中 久夫



新会員名 仲佐 浩充
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 証券業
勤 務 先 みずほ証券(株)高崎支店
役 職 支店長
推 薦 者 田中 久夫



新会員名 永塚 徹
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年8月18日
職 業 分 類 医療器械製造業
勤 務 先 (株)英技研
役 職 代表取締役
推 薦 者 田中 久夫



新会員名 林 和弘
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 不動産業
勤 務 先 (株)エステート・マック
役 職 代表取締役
推 薦 者 田中 久夫



新会員名 日森 敏泰
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 通信事業
勤 務 先 東日本電信電話(株)埼玉事業部 群馬支店
役 職 支店長
推 薦 者 田中久夫・広瀬雅美



新会員名 横地 宏紀
ク ラ ブ 高崎
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 弁護士
勤 務 先 横地法律事務所
役 職 所長
推 薦 者 田中 久夫



新会員紹介



新会員名 黒岩 雅夫
ク ラ ブ 高崎南
入 会 日 2014年9月2日
職 業 分 類 鉄道事業
勤 務 先 東日本旅客鉄道(株)
役 職 執行役員 高崎支社長
推 薦 者 六角 敏三・川鍋 太志



新会員名 山中 信
ク ラ ブ 高崎東
入 会 日 2014年9月3日
職 業 分 類 店舗建築
勤 務 先 (株)大建総業
役 職 代表取締役
推 薦 者 市川 武



新会員名 横田 雅則
ク ラ ブ 高崎シンフォニー
入 会 日 2014年9月5日
職 業 分 類 新建材販売
勤 務 先 横田ボード(株)
役 職 専務取締役
推 薦 者 君島 准逸



新会員名 加曾利正美
ク ラ ブ 太田南
入 会 日 2014年9月9日
職 業 分 類 物理療法
勤 務 先 かそり接骨院
役 職 代表取締役
推 薦 者 小暮 正男



新会員名 栗林 紀昌
ク ラ ブ 太田南
入 会 日 2014年7月29日
職 業 分 類 会計業務記帳代行
勤 務 先 栗林会計事務所
役 職 専務
推 薦 者 飯田 真一



新会員名 瀬下 信
ク ラ ブ 富岡
入 会 日 2014年8月6日
職 業 分 類 信用金庫
勤 務 先 しののめ信用金庫
役 職 理事長
推 薦 者 横山 昇一



新会員名 小坂橋 桂
ク ラ ブ 安中
入 会 日 2014年6月17日
職 業 分 類 製造業
勤 務 先 (株)平成オプトロニクス
役 職 専務取締役
推 薦 者 三澤 俊之



新会員名 白石 文也
ク ラ ブ 安中
入 会 日 2014年8月19日
職 業 分 類 水道設備
勤 務 先 (有)山田タイル工業
役 職 代表取締役
推 薦 者 三澤 俊之



新会員名 山田 修一
ク ラ ブ 安中
入 会 日 2014年6月17日
職 業 分 類 天然瓦斯製造
勤 務 先 上毛天然瓦斯工業(株)
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 半田 岳



訃報 心より哀悼の意を表します。

井上孝三郎

- ※事業所名 井上司法書士事務所 所長
- ※入会日 1997年11月2日
- ※逝去日 2014年7月25日(享年83歳)

※ロータリー歴

- ・1985 - 1986年度
富岡ロータリークラブ幹事
- ・1990 - 2000年度
富岡ロータリークラブ会長

※表彰

- ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 2回
- ・第3回米山功労者



第三十七代会長、井上孝三郎様はお酒に人間の理性がおぼれることをきらい、召し上がりませんでした。そんな純粋な気持ちを隠したまま、やんちゃな子どもがそのまま大きくなったような物言いで、いつも周囲を煙に巻いていました。7月9日の例会でも「今日は、母ちゃんはどこかに出かける用事があるみたいで家にいたけれど、澁刺としていたなあ」といつもの口調でおっしゃっていました。まさか、それが井上様の最後のお言葉になるとは誰も思いませんでした。大往生した井上様のご冥福を会員一同、心から念じております。

富岡ロータリークラブ



文庫通信（325号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

古典文献より（2）

- ◎「ロータリー・クラブに就て」 米山梅吉 1929 12p（ロータリー・クラブ民衆文庫）
- ◎「汎太平洋ロータリー大會に臨みて」 トム・サットン 芝染太郎（解説）1929 3p
（ロータリー・クラブ民衆文庫）
- ◎「ロータリークラブの目的と信条」 村田省蔵 D.70 1934 9p（ロータリーを語る）
- ◎「ロータリークラブに就て」 坂田幹太 1928 12p
- ◎「国際ロータリーの組織に就いて」 米山梅吉 1931 8p
- ◎「常識の重要性」 米山梅吉 1937 6p（東京ロータリークラブニュース）
- ◎「新ラシキ會員ノ為メニ」 大阪 R.C. 1928 43p
- ◎「第七十區ガバナー告辞」 村田省蔵 今治 R.C. 1935 13p（今治ロータリー倶楽部発会式記録）
- ◎「サーヴィス座談會」 京都 R.C. 1937 8p（京都ロータリー倶楽部週報附録）

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



第2840地区 8月出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	1,916	1,957	1,967	10	95	85.52

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区分区	前橋	3	83.10	115	115	115	0	9
	前橋西	4	78.21	52	54	55	1	3
	前橋東	4	84.59	68	68	68	0	5
	前橋北	4	90.51	70	71	71	0	5
	前橋南	3	98.99	33	33	32	-1	0
	前橋中央	4	92.92	28	28	27	-1	6
	合計		88.05	366	369	368	-1	28
第2分区分区A	桐生	3	85.29	59	64	64	0	5
	桐生南	3	83.33	24	24	24	0	1
	桐生西	4	96.57	53	55	58	3	2
	桐生中央	3	83.33	26	26	26	0	4
	桐生赤城	4	92.32	44	46	46	0	7
	合計		88.17	206	215	218	3	19
	伊勢崎	3	93.56	73	74	74	0	0
第2分区分区B	群馬境	3	82.35	27	27	27	0	1
	伊勢崎中央	3	87.79	74	74	74	0	0
	伊勢崎南	3	84.13	21	21	21	0	1
	伊勢崎東	3	91.90	28	28	30	2	1
	合計		87.95	223	224	226	2	3
	高崎	4	89.97	64	74	78	4	3
第3分区分区	高崎南	4	71.77	62	62	62	0	4
	高崎北	3	70.43	71	71	70	-1	0
	高崎東	3	86.82	35	35	36	1	1
	高崎ソニー	4	76.93	39	39	39	0	4
	高崎セトラル	3	77.14	36	36	36	0	0
	合計		78.84	307	317	321	4	12

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区分区A	太田	4	92.86	69	70	70	0	3
	太田西	4	88.54	16	16	16	0	2
	太田南	4	87.58	38	39	39	0	0
	新田	4	86.25	17	17	17	0	0
	太田中央	5	89.58	46	47	48	1	2
	合計		88.96	186	189	190	1	7
第4分区分区B	館林	4	89.13	43	46	46	0	0
	大泉	5	88.24	29	29	29	0	2
	館林西	4	83.33	18	21	21	0	0
	館林東	3	84.24	27	26	25	-1	2
	館林シニア	3	95.45	25	26	26	0	0
合計		88.08	142	148	147	-1	4	
第5分区分区	渋川	3	96.64	51	52	52	0	4
	沼田	3	73.63	62	64	63	-1	1
	草津	4	80.05	15	15	15	0	1
	中之条	4	89.38	22	22	22	0	1
	沼田中央	3	95.06	52	56	56	0	1
	渋川みどり	3	87.10	44	44	45	1	3
合計		86.98	246	253	253	0	11	
第6分区分区	富岡	3	92.01	48	47	48	1	4
	藤岡	3	91.12	45	45	45	0	1
	安中	4	70.27	32	34	35	1	0
	藤岡北	3	77.77	16	17	17	0	2
	富岡中央	3	85.02	40	40	40	0	1
	碓氷安中	3	85.72	14	14	14	0	2
	藤岡南	4	77.64	19	19	19	0	1
	富岡かぶら	3	65.37	26	26	26	0	0
合計		80.61	240	242	244	2	11	



ガバナー月信についてのお願い

- 原稿の締切りは、毎月15日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し、竹内ガバナー事務所 takeuchi@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
 - 新会員情報並びに訃報の締切りは、毎月15日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、メールにて竹内ガバナー事務所までお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に250字以内で追悼文を作成いただき、メール添付をお願いします。
- ※この月信のPDFデータを印刷して、各クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただくと共に会長の時間の中で要点を会員へお伝えいただければ幸いです。

表紙写真説明

今回は太田市尾島町にある「東毛歴史資料館」の新田義貞像です。

新田義貞像のイメージは唱歌「鎌倉」七里ヶ浜のいそ伝い 稲村ヶ崎名将の 劔投ぜし古戦場にあるように、稲村ヶ崎で黄金の劔を捧げ持っている姿です。

東毛歴史資料館の像と、生品神社の像はまさにイメージ通りの像になっています。

新田義貞公本人に逢ったことがありませんので、どの像が本人にいちばん近いかは分かりません、みなさんのイメージの世界です。

編集後記

早いもので竹内年度も3ヶ月が経過しました。年齢と月日の速さは正比例するようです。

月信2号より竹内ガバナーの重点項目である「46のロータリー物語」がスタートしました。

第3回目は前橋西・桐生赤城・館林ミレニアム・藤岡の各クラブにお願いしました。各クラブそれぞれの思いを感じ取っていただけたことと思います。

「46のロータリー物語」は2号から11号までの10回の月信で全46クラブの物語を紹介させていただき予定になっております。またいつでも是非会員に紹介したい物語がありましたら原稿をお寄せください。

ロータリーの感動は全会員で共有してこそクラブの絆が強固なものになるのではないのでしょうか。

9月よりガバナー公式訪問が第1分区（前橋）より始まりました。第2分区A（桐生）が終わり、10月には第2分区B（伊勢崎）、第3分区（高崎）、第5分区（渋川）が予定されております。各クラブでの協議会ではガバナーに対して疑問点を、どしどし質問していただきたいと思います。

編集後記を書いている最中に木曾御嶽山が爆発し、結果として多くの尊い人命が失われてしまいました。

日本には小惑星イトカワまで衛星を往復させる技術がありながら、明日の天気、噴火の予知はまだ十分とは言えません。自然科学の不思議を感じさせられました。

2014-2015年度ガバナー月信編集担当者 地区副幹事 大塩 孝（太田RC）